

男女共同参画室のDVD 貸出し一覧表

分類	番号	作品名	内容	時間	制作年	字幕	備考
① 男女共同参画	1-1	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	本DVDでは、「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して身の回りにある人権問題をクローズアップしています。 家庭の中で人権の尊さについて語りあい、伝えていくことは、全ての『いのち』を大切にすることでもあります。気づくこと、行動することの大切さを描きます。	25分	2013年	有	
	1-2	家庭からふりかえる人権話せてよかった	本作では、日常の中の思い込みによって生じる問題を描き、相互理解のためのコミュニケーションによって、その問題と向き合うことを提案します。 家庭の人間関係は、私たちの人権意識を育む基盤です。そこからふりかえることで、組織や社会における意識も見つめ直すことができるのではないのでしょうか。自分の中にある思い込みに気づき、自分も相手も尊重する人間関係を築くために、職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとしてお役立てください。	27分	2020年	有	
	1-3	みらいロボット ミミーとハットのはなまるクイズ	お互いの違いを認め、尊重し合うことは、人権の基本です。本作品は、クイズ形式です。子どもが答えを考えることで、自尊心を高め、誰もが素晴らしい存在だと理解し、相手を思いやる心を育みます。	13分	2024年	有	幼児・小学生向け
	1-4	ジェンダースタディーズ生理 ③社会と生理 ～これからの社会ができること～	「生理痛やPMSは我慢するしかない…」と生理の悩みや問題について、諦めている女性は少なくありません。しかし、生理に関する知識を身につけるのはもちろん、生理の負担を軽減するための商品やサービスを知り、そして医療との適切な関わりを持つことで、もっと快適に過ごすことができます。さらに、生理と向き合わなければいけないのは、女性だけではなく。男性も、女性の負担を知っておくことで困ったときに寄り添うことができ、誰もが暮らしやすい社会づくりにつながっていきます。この巻では、様々な年代の男女と専門家を交えたトークを通して、生理の仕組みや現代社会における生理に関する医療、サービス等について学び、男女共に生理を自分ごととしてとらえ、どのような取組ができるのか考えます。	44分	2023年	有	
② DV・暴力	2-1	あなたは大丈夫？ 考えよう！デートDV	デートDVは、大人だけでなく中学生や高校生といった若者にとっても、非常に身近で、深刻な問題です。パートナー間の日常的なやり取りが、場合によっては、犯罪に当たる又は犯罪に発展する可能性のある行為となることもあります。その場合、暴力を受けたその被害者は心身に大きな傷を受けることとなります。 また、デートDVは、被害者が一人で抱え込んでしまうケースが多く、当人同士だけでは解決することが困難な問題であるといえます。 本DVDは、若者がデートDVに関する正しい知識を身に付け、被害者にも加害者にもならず、パートナーと対等な関係を築いていくためにはどうすればよいかを考えるための教材となっています。	30分	2023年	有	若年層(高校生)向け

分類	番号	作品名	内容	時間	制作年	字幕	備考
③ 職場の中の人権（ハラスメント等）	3-1	アンコンシャス・バイアスをなくそう 無意識の偏見のない誰もが安心して働ける職場をめざして	アンコンシャス・バイアスとは、「無意識の偏見」「無意識の思い込み」といって、性別など人の属性に関して自分では気づかないうちになってしまう、偏った考え方やもの見方のことを指します。 アンコンシャス・バイアスは、社会心理学の分野で研究が進み、多様性推進やハラスメント防止に欠かせないキーワードとして、社員研修でも注目されています。 本DVDでは、なぜ私たちは知らず知らずのうちに偏見や思い込みをもってしまうのか、職場でアンコンシャス・バイアスを取り除くためにできることとはなにか。そのポイントをご紹介します。	33分	2022年	有	企業研修向け
	3-2	マタニティハラスメントから考える職場の人権	職場でマタニティハラスメントが起こる背景として、「男は仕事、女は家庭」といった性別役割分担意識や「長時間労働できる社員だけが一人前」といった固定観念があるとされています。 このような考え方は、男性の育児休業の取得を阻害したり、長時間残業の問題にも繋がります。マタハラがない職場は、女性だけではなく男性にとっても働きやすい職場です。 本DVDでは、マタハラのほかにパタハラなど、様々なケースをミニドラマで紹介し、解決策を提案しています。 性別に捉われず、働きやすい職場を一緒に考えてみましょう。	31分	2024年 (改定)	有	企業研修向け